



キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区）一部返還



目次

CONTENTS

- ・ キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区）の一部返還・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1、2
- ・ 玉城沖縄県知事、野国北谷町長及びW. J. パワーズ米海兵隊太平洋基地司令官のメッセージ・・・・・・・・・・ 3
- ・ 沖縄県における米軍専用施設の面積推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- ・ お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区）の一部返還

沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画に基づき、キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区）の一部の土地について、本年3月31日に返還が実現しました。土地所有者及び北谷町長をはじめとする地元の方々のご理解・ご協力、また返還実現のために尽力いただいた在日米軍及び現地米軍の関係者の皆様に対して感謝いたします。

返還跡地の利用について、北谷グスクを国指定による史跡とし、平坦地では歴史・文化・自然と調和したまちづくりが計画されており、北谷町をはじめとする沖縄のさらなる発展が期待されます。

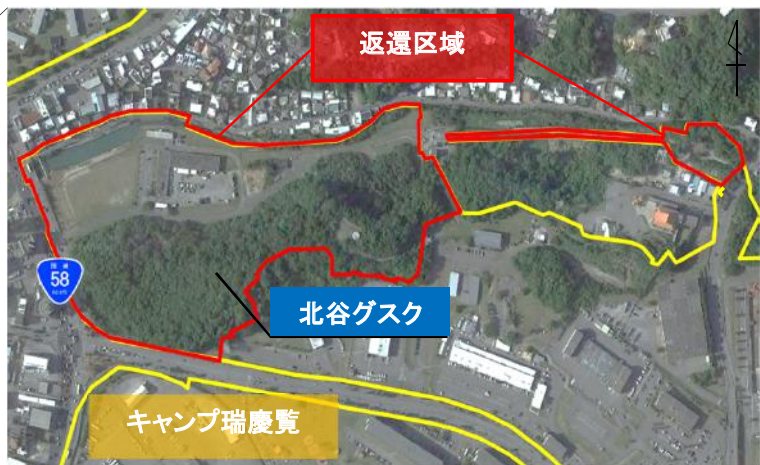
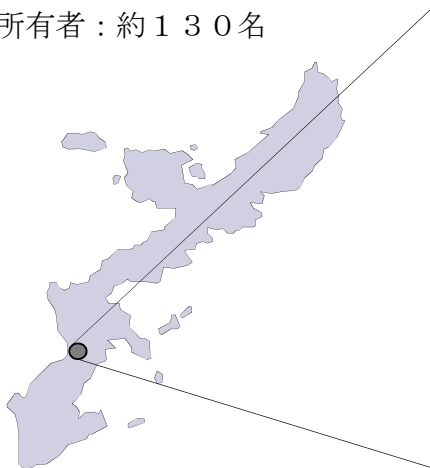
現在は、建物の撤去、土壌汚染調査、不発弾及び廃棄物の探査などの支障除去措置を実施するための調査を行っています。今後、円滑な返還跡地の利用が図られるよう、早期の土地の引き渡しに向け支障除去措置を着実に進めてまいります。

この度のキャンプ瑞慶覧の施設技術部地区の一部の土地返還により、沖縄統合計画において「速やかに返還」とされている区域全ての返還が実現しました。引き続き、沖縄の負担軽減のため、嘉手納以南の土地の早期返還に向けて全力で取り組んでまいります。

□キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区）の概要

○返還区域の面積：約11ha

○土地所有者：約130名



□跡地利用のイメージ



(平成31年3月時点)

□嘉手納飛行場以南の返還実績



玉城沖縄県知事のメッセージ

はいさい、ぐすーよー、ちゅーうがなびら。

令和2年3月、キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区内の倉庫地区）の一部の土地約11haが返還されました。返還に御尽力いただきました日米両政府をはじめ、関係者の皆様に敬意を表します。これまでに返還された駐留軍用地については、都市部での住宅地の確保や公共施設の建設など、地域振興を図る上で大切な役割を果たしてきました。今回返還された土地約11haのうち、丘陵地は「北谷グスク」として国指定の史跡とし、平坦地は歴史、文化、自然と調和したまちづくりの計画がされるなど北谷町、沖縄県の都市計画に大きく寄与していくものと期待しております。

沖縄県としましては、今後も関係機関と連携を図りながら、駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用を促進し、本県の一層の発展につなげてまいりたいと考えております。政府におかれましては、今後も引き続き、基地の整理縮小をはじめとする沖縄県の過重な基地負担の軽減に積極的に取り組んでいただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、返還に御尽力いただきました関係者の皆様に重ねて敬意を表しますとともに、北谷町の益々の御発展を祈念申し上げ、挨拶いたします。



沖縄県知事 玉城 デニー

野国北谷町長のメッセージ

キャンプ瑞慶覧（施設技術部地区内の倉庫地区の一部等）の返還にあたり、北谷町を代表してご挨拶申し上げます。この度、同地区の返還が統合計画で示されました予定のとおり本年3月31日に実現されたことを誠にうれしく思います。返還に携わった日米両政府並びに関係者の皆様の多大なるご協力とご尽力に深く感謝申し上げます。

ご存知のとおり同返還地区の11haには、本町の貴重な歴史を刻んだ北谷グスクが含まれ、また、その北側隣接地には白比川が流れる自然が残されています。白比川については、沖縄県において拡幅工事を予定されていることから、今後は、安全安心なまちづくりが進められることと期待しているところであります。

同地区の跡地利用については、北谷グスクをはじめとした歴史的資源の保存、自然と調和したまちづくりを推進するとともに、地権者と共に跡地利用推進に努めてまいります。沖縄防衛局における支障除去作業を早期に着手していただくことで一日でも早く地権者へ土地の引渡しができることを願っております。

結びに、関係各位におかれましては、今後とも更なるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



北谷町長 野国 昌春

W. J. パワーズ米海兵隊太平洋基地司令官のメッセージ

キャンプ瑞慶覧の施設技術部地区内の倉庫地区の一部の土地返還は、共通の目標を追求し、強固な同盟・友好関係を維持する日米両政府の継続的な相互努力を証明するものです。さらに今回の返還は、2013年4月の沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画に記載されているように、施設と区域の返還を確実にするための継続的な相互のコミットメントを強調するものです。

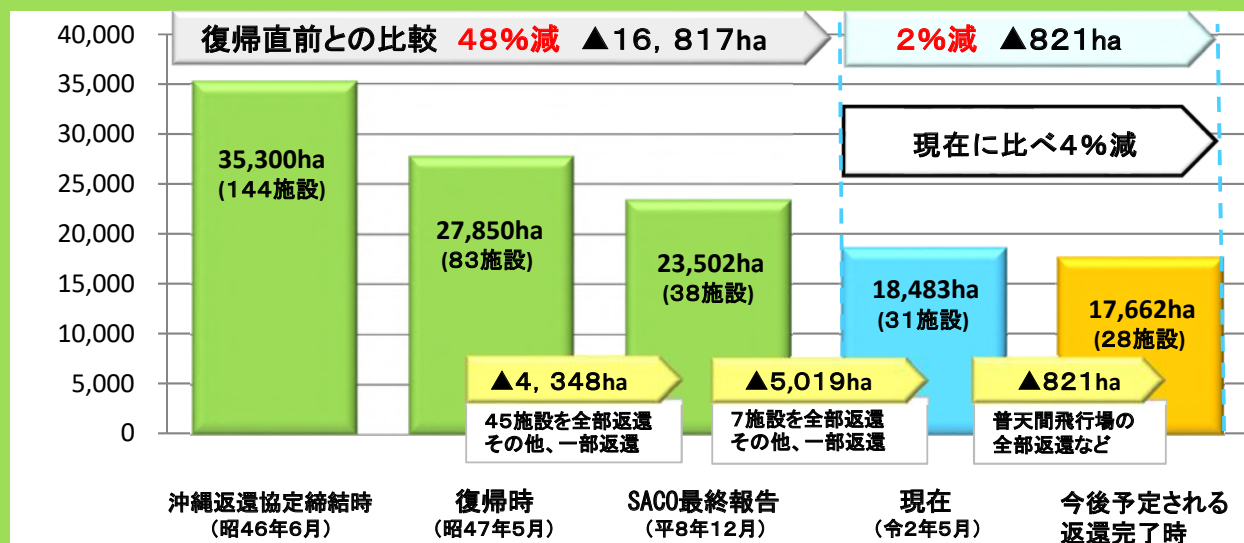
この土地返還は同計画に基づく4ヵ所目の土地返還です。引き続き、私達はこの統合計画の実施に向けて努力する事を誓います。2013年11月より、この土地返還を実現するための手続きを共に進めてこられた周辺の地域社会の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。



米海兵隊太平洋基地司令官
W. J. パワーズ准将

沖縄県における米軍専用施設の面積推移 ～過去 → 現在 → 今後～

復帰直前との比較 50%減 ▲17,638ha



注1： 現在に至るまでの面積は、その時点の実績になります。

2： 今後予定される返還完了時の面積は、既に計画された返還が実行された場合の数値になります。
(令和2年5月現在)

3： 今後予定される返還が完了した場合、全国の米軍専用施設に対する沖縄県所在の米軍専用施設の割合は、令和2年1月1日時点の70.3%から69.3%となる見込みです。

【お知らせ】 米軍基地での勤務を希望される方へ

在日米軍従業員の事前募集受付中！

応募は24時間いつでも受付可能なインターネットがおすすめです！

HPアドレス：<http://www.lmo.go.jp> **LMO** で検索できます。

応募資格 沖縄県在住の満18歳以上の方

応募方法 インターネット又は窓口のいずれか1回の応募で有効です。

・インターネット：エルモのHP (<http://www.lmo.go.jp>) を開き、【求人情報】の【沖縄県における事前募集】を御覧ください。(スマートフォンはインターネット応募と同様)

・スマートフォンの方はこちらから ⇒

・窓口応募：指定の応募用紙に必要事項を記入の上、お申込みください。
・応募用紙は下記受付窓口にて配布しています。

受付時間 インターネット：年中24時間受付中

・窓口応募：受付時間は午前9時～午後5時30分(土曜・日曜、祝日及び12月29日～翌年1月3日を除く。)

受付窓口・お問合せ先



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構(エルモ) 沖縄支部 管理課

嘉手納町字屋良1058番地1 (道の駅「かでな」隣り) TEL: (098) 921-5532



ハイサイくん

「はいさい」に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたらお聞かせください。

連絡先：沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納290-9 沖縄防衛局総務部報道室

メールアドレス：houdou-ok@okinawa.rdb.mod.go.jp